

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	道路	コード	作成者	役職	都市整備課長
		01-01-11		氏名	平田惣己治
			電話	64-1833	
			このシート作成に要した時間	3.0 時間	

この施策のアピールポイント	市民生活の利便向上や地域経済の活性化、通学路や緊急車両の通行など安全安心の確保等に寄与している。
---------------	--

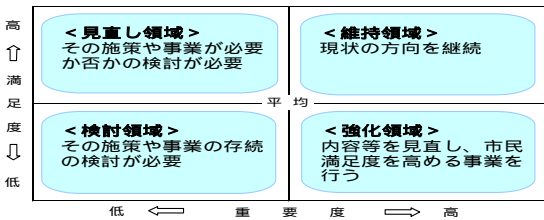
この施策の平成24年度の施政方針	「国道2号については、二ノ橋～香登西交差点間の歩道整備等交通安全施設整備の必要な箇所がありますので、引き続き国道2号(岡山県東部)整備促進期成会を中心に国に対して要望してまいります。また、国道250号と374号の歩道整備や、一般県道寒河本庄岡山線の早期完成について、それぞれ県に対し要望してまいります。市道の新設改良等の事業については、緊急性や投資効果を考えながら、順次整備を進めてまいります。」
------------------	--

< 備前市総合計画の内容から記載する >

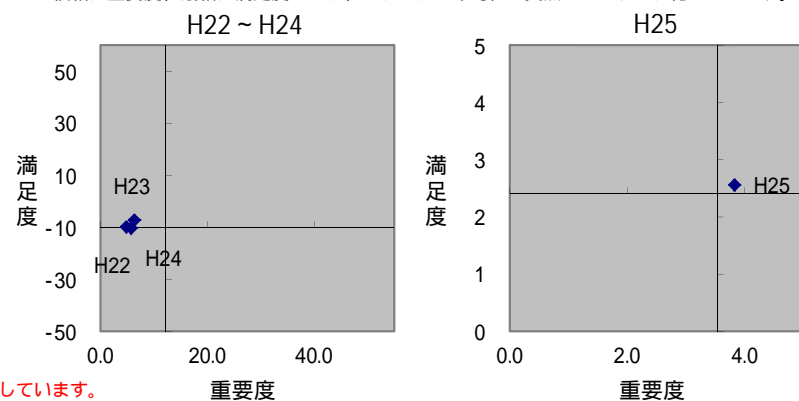
政策の体系	基本目標(大項目)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	生活しやすいまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	市民生活の利便向上、事業者の経済活動の円滑化、通学路や緊急車両の通行など安全安心の確保	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	本市の道路網は、山陽自動車道をはじめ市内を東西に横断している国道2号を軸とし、その他の国道や県道により骨格が形成されているが、現在の車社会では、多くの道路で渋滞、事故等が発生し、何らかの形で弊害がもたらされている。特に、国道2号は、朝夕の通勤時間帯の渋滞が著しくこれに流入する各道路にも影響を及ぼし、日常生活に支障をきたしていることから国道2号の整備が急務であり、その他幹線道路の改良も必要である。また、市道においては、生活道路として日常的に市民が多く利用していることから、道路拡幅等地域の実情に合った整備に努めていく必要がある。また、架橋事業の早期事業完了が望まれている。	
(総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道2号の整備の重要性について市民の理解を得た上で、国道2号整備促進期成会の関係市及び市民との相互協力の下に整備促進を国に強く要望します。</li> <li>国道250号については、交通安全施設及び拡幅改良やバイパスの検討について関係機関に要望する。</li> <li>日生地域の渋滞緩和など安全安心のまちづくりの観点から県道寒河本庄岡山線の早期完成を県に要望する。</li> <li>交通弱者の安全を確保するため主要道への歩道整備を促進する。</li> <li>市道の維持管理に努めるため、ボランティア推進事業を推進し、協働による市民参加で環境美化に努める。</li> <li>日生頭島線第2区間の早期完成を目指す。</li> </ul>	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H22	H23	H24	H25
重要度(%)	4.8	6.3	5.7	3.8
満足度(%)	-9.7	-7.2	-10.3	2.6



横軸に重要度、縦軸に満足度を取り、それぞれの平均値を交点としてグラフ化しています。



H25から数値の採取方法を変更したため、別グラフで表示しています。

調査結果に対するコメント、市民の反応等	道路整備は市民の生活に直結する施策でもあり非常に関心が高く要望も多い事業である。引き続き目的を達成できるよう整備を進めていく必要がある。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H22	H23	H24			H25	H28
成果指標 道路舗装率	目標	%	84.0	85.0	85.0	舗装済延長/市道総延長	H25	85.0
	実績	%	83.9	84.0	84.0		H28	90.0
	達成率	%	99.9	98.8	98.8		-	-
	ベンチマーク						(舗装済延長 396,546m / 市道総延長 472,182m)	-
参考指標 ボランティア参加団体年間活動回数	目標	回	180	180	180	参加団体の活動回数を増やす	H25	235
	実績	回	197	187	256		H28	200
	達成率	%	109.4	103.9	142.2		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標 架橋事業進捗率(事業費ベース)	目標	%	29.5	49.2	66.3	累計事業費/総事業費 H26完成予定(約78億円)	H25	83.0
	実績	%	23.5	42.4	64.4		H28	100.0
	達成率	%	79.7	86.2	97.1		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標	目標						H25	
	実績						H28	
	達成率	%					-	-
	ベンチマーク						-	-

目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
国・県	それぞれの管理区間との連携	連携を密にすることにより、ミッシングリンクの解消と面的な整備を促進する
ボランティア参加団体	道路管理のためのボランティアの推進	公共物に対する愛着心を醸成し、維持管理費の軽減と道路環境の美化を促進する。

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	4	舗装率は道路整備状況を顕すものであり指標として妥当。これからの施設管理においては市民との協働による維持管理活動が重要となってくるため本指標は妥当。	
2 <事業構成の適当性> 手段は最適か?	3	概ね妥当である。期成会負担金等については他市の状況も見ながら廃止、縮小も検討したい。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	財政状況は引続き厳しいが年次的に整備を進めており、今後も着実に道路整備を進めていく。ボランティア参加団体の活動回数は目標達成できており、今後更なる団体増を目指す。また、架橋事業についてはH26年度事業完成を目指しほぼ計画通り進捗している。	
進行年度(H25年度)の取組内容(課題解決状況)		国道2号については香登・西鶴山地区においてH24年度から国交省により安全対策のための整備が着手されており、地元調整等準備を進めている。また県道においても市内数箇所の要望箇所について事業実施の予定。市道・生活道路も引き続き改良・修繕等整備を進めている。架橋事業については、H26年度末の完成を目指し予定通り進捗している。	
翌年度(H26年度)の取組目標		道路改良、架橋事業については年度予算を確実に執行する。国・県には引き続き強力に要望活動を続けていく。	
二次評価者コメント		市道日生頭島線については、26年度末完成に向けおおむね順調であり、今後の予算確保と適正な事業執行に努めてください。幹線道路については、ブルーライン延長工事の早期完了と期成会を中心とした国・県道の整備促進の要望活動を続けてください。生活道路については、地区住民の意向を踏まえ効率的な維持管理に努めてください。	基本施策への貢献度 <b>4 やや高い</b>
役職 氏名	産業部長 高橋 昌弘		

施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	細事業	事業分類	事業費等 (単位:千円,人)										施策への貢献度
			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度	
			直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	当初予算	
国道等整備促進事業	国道2号(岡山県東部)整備促進期成会負担金	単市	200	0	0.00				200	106	0.01	200	
	国道2号(岡山県東部)整備促進期成会事務	単市	0	880	0.09		307	0.03	0	690	0.07	0	
	国道2号(岡山県東部)整備促進要望事務	単市	0	112	0.01		516	0.05	938	1,393	0.14	97	
	国道374号整備促進期成会会費	単市	40	0	0.00	40			40	106	0.01	50	
	国道374号整備促進要望事務	単市	0	0	0.00				0	0	0.00	0	
	国道250号整備要望事務	単市	0	0	0.00				0	0	0.00	0	
	道路整備促進同盟会・全国協議会要望事務	単市	66	0	0.00	37			0	0	0.00	0	
	(社)日本道路協会負担金	単市	30	0	0.00	30			30	0	0.00	30	
	中国国道協会会費	単市	60	0	0.00	60			60	0	0.00	60	
県道改良事業	中国横断自動車道建設促進岡山県期成会会費	単市	2	0	0.00	2			1	0	0.00	2	
	道路改良県工事負担金	法定	14,116	466	0.06	13,851	556	0.07	29,554	79	0.01	36,600	
県道整備促進事業	県道改良要望事務	法定	0	1,727	0.20		2,042	0.23	0	437	0.05	0	
	県市町村道整備促進期成同盟会負担金	単市	15	0	0.00	15			15	0	0.00	15	
	中部高原地域整備促進期成会負担金	単市	50	0	0.00	50			50	0	0.00	50	
	研修会等参加負担金	単市	5	0	0.00	10			10	0	0.00	10	
	県土木協会会費	単市	50	0	0.00	50			50	0	0.00	50	
県道維持管理事業	中国地区用地対策連絡会会費	単市	0	78	0.01		159	0.02	0	0	0.00	0	
	岡山アダプト推進事業事務	補助	0	694	0.07		617	0.06	1,803	154	0.02	0	
道路等新設改良事業	岡山ロードサポート事業事務	補助	0	94	0.01				0	0	0.00	0	
	道路新設改良事業	補助	374,322	29,317	4.65	139,783	21,237	3.20	116,242	15,730	2.40	130,892	
	橋梁新設改良事業	補助	46,252	2,843	0.36	84,002	4,093	0.51	66,246	4,966	0.62	8,050	
道路等維持管理事業	用地購入等事務	補助	0	7,845	1.00	13,730	2,760	0.35	27,856	5,842	0.73	1,000	
	道路維持管理事業	単市	38,999	8,719	1.01	41,478	6,543	0.75	44,835	6,550	0.99	18,443	
市道等管理事業	橋梁維持管理事業	単市	120	1,031	0.11		174	0.02	0	366	0.05	500	
	市道等管理事業	法定	7,226			12,588	12,680	1.38	5,918	9,166	1.13		
	道路占用許可事務	法定					5,906	0.73	0	2,329	0.29		
	市道水路占用許可事務	法定					107	0.01	0	1,839	0.23		
	官民境界事務	法定					1,740	0.21	0	1,010	0.12	3,487	
	道路用途廃止事務	法定							0	79	0.01		
	市道認定・市道編入事務	法定					303	0.03	0	783	0.08		
	特殊車両通行許可事務	法定					79	0.01	0	159	0.02		
道路台帳補正事務	単市					385	0.04	3,377	378	0.04	3,000		
協働による市道等管理事業	道路河川等ボランティア推進事業補助金	単市	1,743	405	0.05	1,870	852	0.09	1,803	649	0.07	2,010	
日生架橋建設事業	測量調査設計業務	補助	34,461	2,119	0.24	45,749	579	0.06	32,560	499	0.05	28,000	
	日生頭島線新設工事	補助	976,431	10,923	1.30	1,435,806	15,924	1.95	1,673,261	10,641	1.23	551,000	
	日生頭島線関連事務	補助	69,451	11,758	1.42	10,511	10,286	1.07	34,786	9,493	0.95	8,483	
この施策に費やした資源 (単位:千円,人)			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度	
			1,563,639	92,475	12.05	1,799,662	87,845	10.87	2,039,635	73,444	9.32	792,029	